

取り組むべき方向性

ま 学びの主人公を
「子ども」に

な 長野県の学校・先生の
チャレンジを支える

び ビジョンをもとに
つながり・広げる

重点取組項目

これまで出された主な意見

子どもたちが学校等でやりたいことを
実現できる環境の整備

- ・子どもの興味・関心や学習進度に応じた学びの推進
- ・安心安全で自分の「やってみたい」を受け止めてもらえる環境づくり

教員が学校等でチャレンジしたいことを
実現できる環境の整備

- ・教員の柔軟な採用・配置・異動を含めた処遇の抜本的な改善
- ・教員業務支援員の拡充・民間人材（地域、企業等）の積極的な活用、特別免許状の積極的な活用

学校外の学びや自分の得意を
積極的に評価する仕組みづくり

- ・自分の強みや得意な分野を活かしてチャレンジできる入試制度の検討
- ・多様な学びを互いに認め合う評価のあり方の検討
- ・「学校外にも豊かな学びの場がある」「学校に行けなくても大丈夫」という価値観の啓発

長野県の中山間地域の強みを活かした
特色ある学びの展開

- ・ICTを活用した遠隔学習、自由進度・異年齢による学びの推進、特例校制度の積極的な活用
- ・管理職の公募、在任期間の長期化、ガバナンス・マネジメント力の強化
- ・「へき地手当」を含めた抜本的な処遇改善

「こどもまんなか社会」の実現に向けた
様々な機関の連携・協働の推進

- ・公立・私立・学校外が連携した人事交流、学び合いの推進
- ・学校・学校外の関係者の対話・連携の推進

多様な学びの場を
信州全体で支えるネットワークの再構築

- ・教育行政の広域化（一部事務組合、教育委員会の共同設置等）
- ・人事、予算等の権限や財源の移譲
- ・学校改革の伴走支援の専門組織の新設
- ・地域・社会資源（自然・歴史・文化・人材）の積極的な活用